

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	42	高齢化に伴い、咀嚼・嚥下機能の低下の方が増えてきました。その方々の誤嚥性肺炎の予防を行う。	言葉が出にくくなり、意思疎通が取りづらくなってきた人や飲み込みが悪くなってきた人の支援を行う。	その人にあった食事の支援を行う。食べる楽しみを大切に、食べやすい状態に食事形態の工夫をする。水分摂取を行う。口腔体操や口腔内の衛生管理に努める。食後の歯磨き・うがい等の口腔ケアをしっかりと行う。	12ヶ月
2	49	毎月、月行事として外食やドライブ等の計画を立てて外出する機会はあるが、個別に外出する機会が減っている。	個々にいつでも行きたい所へ自由に出かけられる支援を行う。	すぐに対応できるように、やるべき業務は早めに済ませておき、散歩やゴミ捨て等に積極的に外に出れるような環境作りに努める。四季の変化を感じて頂けるよう外出をする。	12ヶ月
3	23	下肢筋力の低下により、ふらつき、つまずきや転倒の可能性が大の入居者様が増えてきている。	下肢筋力低下予防の為、下肢に筋力をつけて転びにくい身体にする。	平行棒を使って毎日歩いていただく。天気の良い日には、散歩にお連れする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。